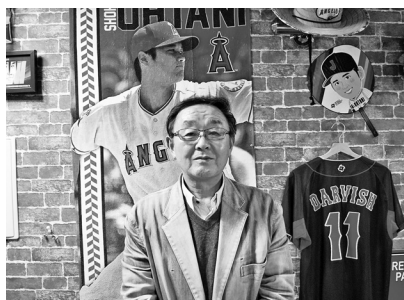


CLOSE-UP

黒部商工会議所
会員事業所紹介コーナー新川ベースボールパーク
バッチコイ

『スポーツを通じ、地域を豊かに』



代表の潟田さん

施設内には神宮球場をイメージしたブルペンや、バッティングマシンとピッチャー映像のリリースポイントを合わせ、球場の外野やスタンドも描くことで奥行きを持たせる徹底ぶり

【概要】

バッチコイは、新川エリアで唯一本格的な野球の練習ができる施設で、従来のバッティングセンターと異なり投球練習ができるブルペン、大谷翔平選手で話題になった投球や打球の回転数や角度を数値化できるラプソード、疲れや怪我の回復を早める高気圧酸素ルーム、動作解析や筋力強化が行えるパーソナルトレーニングジム（テナント）を有し、雪国でも年中練習できる室内型施設です。

今期、阪神タイガースから育成1位指名を受けた松原選手（宇奈月中卒）や、2024年のメジャーキャンプに参加する富岡選手（鷹施中卒）、野球以外にも市外のプロゴルファーや競輪選手がトレーニングに通うほか、医者が骨折の回復を早めるため同施設を紹介するなど専門性が高く、年齢・性別・地域・レベル・用途を問わず多くの方が利用しています。

【設立経緯】

代表の潟田さんは中学時代にプロ野球選手を目指

店舗情報

住所：黒部市三日市1278-2

電話番号：52-3456

H P：https://nbp-xacchikoi.com

※季節によって営業時間が異なるため、詳細はHPを御覧ください

し、プロのスカウトが集まる甲子園、もしくは六大学野球（早慶）を照準に甲子園常連校の星稜高校と進学校の富山高校を受験し、双方合格しましたが早慶戦への憧れから富山高校を選択、高校時代は野球と勉学に励み早稲田大学へ進学後は野球部に所属しました。

学生時代は送球イップスに悩みプロになる夢は叶いませんでしたが、卒業後は急遽家業を継ぐ必要があったため黒部へ帰郷し、経営に勤しむなか縁があって地元中学校の野球部を指導することになります。

地域の子ども達と接するなか、自身の幼少期を重ねて地域の方が村椿投手や川上哲治氏を招き野球教室を開いてくれた原体験から今度は自分が地域に恩返しをする番だと考え、子どもが気軽に野球に触れて遊び育つ場所として、2011年に同施設を設立しました。

【「ありがとう」と言われる不思議な商売】

同施設には、プロを目指す人もいれば女の子やストレス発散に来る人の遊び場、帰省した人が帰ってきたことを実感する集いの場としての役割も担い、来店者から「ただいま」や、お金を頂いているにもかかわらず「ありがとう」と言われることが多く店をやっている良かったと実感するそうです。

まだまだ知識が必要と語り最新技術を取り入れ続ける同施設ですが、設立から12年が経ち幼少期から同施設で練習に励んできた市内出身の選手達が甲子園や社会人野球で活躍し始め、プロでの活躍もあと一歩のところまで芽吹いています。

皆様もぜひ、地域から巣立った同郷選手を応援してください。